

広報

ていじ

2011

1

No. 440



2010年を振り返る

日出町10大ニュース

学力調査と学習・生活調査結果

12月23日、豊岡漁港で「交通安全もちつき大会」が行われ、地域の方およそ130人が参加しました。ついたもちは、豊岡マルショク前で、ドライバーに手渡ししながら交通安全を呼びかけました。

町民の皆様とともに

“新しいまちづくり”に挑戦



日出町長 工藤 義見

新年あけましておめでとうござい
ます。

皆様には、晴れやかに新年をお迎え
のこととお慶び申し上げます。

昨年は、円高・デフレによる経済の
低迷、尖閣諸島沖の中国漁船衝突事件
など内外にわたって困難な状況が続
き、社会の不安感や閉塞感が一層深
くなった一年でした。

そのような中で、日出町は町民皆
方のご努力により若者層の多い町、
人口増加の町として活力のあるまち
づくりを推進することができました。

今年も、人口の増加する町として
、「人」を中心にしたまちづくりを推
進し、

日出町の将来像であります「人と自然
が調和したふれあいと活力のあるまち」
に向かって新たな気持ちで努力する覚
悟であります。

平成16年9月に町政をお預かりして
以来、「自立したまち」を目指したまちづ
くりを行ってまいりました。この間、
第4次日出町総合計画を策定し、行財
政改革プランを実行した結果、町の貯
金である基金を積み増しでき、借金で
ある起債残高を着実に減らし、自立で
きる道筋をつけることができました。

地域主権の時代に、わたくしども地
方自治体は、自らの意思で政策を選択
しながら豊かな地域社会を構築してい
かなければなりません。複雑多様化す
る町民ニーズに的確に対応し、将来を
見据えた地域経営が担えるよう、さら
なる行財政改革を進めるとともに、行
政の担い手である職員の意識改革、人
材育成が必要となっております。

日出町には歴史的に重要で、すばら
しい財産が多く残っています。また、「豊
富な湧水」や「緑豊かな鹿鳴越山系」、「別
府湾を望む美しい海岸線」に代表され
る、多くの自然に囲まれています。そ

して地理的には、大分方面・国東方面
へ通勤する方が多い町、つまり、ベッ
トタウンとして中心地に存在していま
す。大分空港道路や2つの高速道路が
交わっており、利便性がよ
く、他県へのアクセスが容易な位置に
存在するということになります。

このような利点を生かして、「人々か
ら選ばれる町」にならなければなりま
せん。みなさんが住みたくなる町、住
んでいて自慢に思う町、日出町の出身
者だと誇らしく言える町づくりを行っ
ていきたいと思えます。

本年度は、当初予算編成にあたって
、「挑戦する予算」を指示しました。まだ
まだ町政には困難な課題が多く残って
いますが、「教育」「福祉」「環境」など、
すべてにおいてトップクラスの水準に
なるように挑戦します。

日出町は子育て世代の多い町です。
次世代を担う子どもたちが安心して学
習できるように、豊岡小学校の新築事
業や各学校の耐震改修を計画的に実施
するとともに、子育て中の方を支援す
る育児施策を一層充実させてまいりま
す。

また、高齢者の皆さんが住み慣れた
まちで安心して健康に暮らせる環境づ
くりも必要です。高齢化社会に向けて
これからは高齢者の方が中心となって
地域を担っていただくことになります。

皆さんが生涯現役で地域活動を行って
いただけることが町の活性化になると
考えます。

すばらしい観光資源を利用した地域
振興にも力を入れていきます。島山公
園から城下海岸までの道は、県下でも
例をみないウォーキングコースです。

また、陽谷駅周辺では中心市街地整備
が動き出しております。この新しいま
ち並みと陽谷城趾周辺の古いまち並み
を融合することによって、多くの人を
受け入れ、和ませる空間になると思い
ます。交流人口を増やすことは、日出
町の魅力を町外の人々にアピールする
ことができ、企業誘致を進めることに
もつながります。

いずれにいたしましても、町の活性
化には皆様方の力が必要です。新しい
町づくりは行政だけではできないとも
感じております。

皆様方のご理解とご協力をいただき、
自らが自主的に地域や社会の課題に取
り組み、その解決に力を合わせていく
協働のまちづくりをさらに進めていく
ことで、真に豊かさを実感できる独自
のまちづくりを形成することができ
ると考えております。

どうか本年が皆様にとりまして良い
年となりますよう、あわせて健康で幸
せな一年となりますことをお祈り申し
上げ、年頭のごあいさついたします。

新年のごあいさつ

新年、明けましておめでとうございます。

皆様には、輝かしい平成23年の新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。町民の皆様には、平素より温かいご指導ご協力を賜っておりますことを厚く御礼申し上げますとともに、この1年が皆様方にとりまして、素晴らしい良き年となりますことをお祈り申し上げます。



日出町議会議長 城 美津夫

活力ある豊かなまちづくりに向かって、
一層の努力を重ねる

さて、昨年でございますが、経済のグローバル化が進む中で発生した世界同時不況から、エコカー減税などの景気対策によって明るさの見え始めた日本経済ですが、ここに至って通貨安競争による円高に見舞われ、再び厳しい経済状況が続いております。

外交では、尖閣諸島での中国漁船衝突、北朝鮮による韓国延坪島砲撃や環太平洋パートナーシップ協定(TPP)への参加問題など重要な問題が山積しており、今年は、将来の日本を決める重要な年になると考えております。

一方、私どもの議会に目を向けますと、昨年3月の改選により、新人議員3人を含む16名のメンバーにより新しく日出町議会がスタートしました。

日出町議会では、自治体意思の決定機関としての役割は勿論、皆様方の信頼と負託に応えられる議会を目指して、議会改革への取り組みを進めております。

これまで各常任委員会に振り分けて審議していた予算案を、予算常任委員会

を設け、全議員が関わる方式に変更したほか、決算についても同様の審議方法に変更いたしました。

これにより、各議員が皆様の意見を議会に反映させやすくなったものと考えております。

8月には「議会改革調査特別委員会」を立ち上げ、町民の皆様方に信頼される議会はどうあるべきか、議会の在り方、議会改革の方向性など、協議を続けていくところです。

政務調査費名目で目的外の支出をしている例が多く報道されていますが、日出町は政務調査費を支給していない県内でも数少ない自治体の一つでございます。

日出町議会では厳しい財政状況に対処するため、自ら定数を減らすなど行財政改革を行って参りましたことは、皆様ご承知のとおりであります。

心配なこともありました。宮崎県での口蹄疫では、終息までに29万頭の家畜が処分され、県境を接する大分県でも流行が懸念されました。

昨年猛威をふるった新型インフルエンザも流行期に入っております。

私達も、手洗いやうがいを行行し、体調を整え「自分の健康は自分で守る」と

いう意気込みが必要と考えています。

J A日出町とJ A別府市が合併し、新しく「べつぷ日出農業協同組合」として生まれ変わりました。

厳しい経済情勢の中、将来を見据えての英断と考えておりますが、人口12万人の別府市を市場として確保できれば、組合員の皆様方にとって農産物の販路拡大につながると、大いに期待申し上げます。

宇佐別府道路の無料化実験が行われ、大分空港道路も無料化されました。

一般道路の渋滞も幾分緩和されているように見受けられます。

高校跡地には家電量販店が今年9月にオープンし、ビジネスホテルも進出予定と聞いております。私達の住む日出町は、これからも人口が増加し、さらに発展していくものと確信しております。

議会といたしましても、町民の皆様方の信頼と負託に応えるべく、活力ある豊かなまちづくりに向かって、一層の努力を重ねてまいります。

どうか本年も、相変らずご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を心から祈念して新年のごあいさつといたします。

2010を振り返る

日出町10大ニュース

- ① 発展持続可能なまちへ、投資的経費を積極的に盛り込んだ予算編成を行い、生活基盤整備に33路線で改良工事を行うとともに、浄化センターの汚水処理能力を増強するなど、**住みよいまちへインフラ整備が進む。**
- ② 第1次行財政改革プランで予想を上回る成果を挙げ、第2次行財政改革プランスタート（4月1日）。「財政危機回避型プラン」から「**住民満足度向上型プラン**」へ新たなスタートを切る。
- ③ **長年懸案事項であった高校跡地問題**で、家電量販店の出店（8月26日調印）とビジネスホテルの誘致により解消へ動き出すとともに、**雇用の拡充と経済の発展に期待！**
- ④ 調査員の一般公募と調査票郵送提出を導入した初の試みで5年ぶりに国勢調査が実施（10月）され、県内でも数少ない人口増加のまちとして、**600人程度の増加を見込む。（日出町国勢調査実施本部推計）**
- ⑤ 豊岡小学校特別教室棟耐震化工事（10月完了）や本館の全面改築工事に着手（12月）するとともに、川崎・豊岡保育園の園舎建替えと増改築に対し助成を行い、**教育・保育環境の整備を進める。**また、学力向上推進計画を策定し、**学力向上に向けた取り組みを強化。**

⑥ 二の丸館（４月２８日完成）を中心とした城趾周辺整備で、観光客の受け入れ体制が整うとともに、的山荘町有化により歴史的・文化的価値をさらに高め、**観光地として飛躍を図る。**

⑦ 専門職員の雇用や訪問を通じて徹底した健康相談を実施し、**よりきめ細やかな健康対策**で増え続ける医療・介護費に歯止めを！

⑧ 妊婦健診の支援や両親学級、赤ちゃん家庭全戸訪問、子ども手当拡充、小中学生の入院費無料化で**子育て世代への支援強化。**

⑨ 役場庁舎、小田城浄水場に太陽光パネルを設置（４月、１２月）、庁舎のグリーンカーテン化（７月）も行い、**省エネ温暖化対策を推進。**

⑩ **農作物等のノシシ被害相次ぎ**、予算化で電気柵５２基を設置、箱わなや防護柵モデル圃場を設置するなど、被害対策に乗り出す。

学力調査と学習・生活調査結果

昨年4月に行われた「大分県基礎・基本の定着状況調査」と「全国学力・学習状況調査」の結果と今後の取り組みについて、お知らせします。

大分県基礎・基本の定着状況調査結果

- 調査対象 小学校5年生と中学校2年生
- 調査内容 学力テスト及び学習や生活状況についてのアンケート
- 調査結果 (表①・③の数字は、その設問に正解した児童生徒の割合を示しています)
- 学力テスト 表①を見ると、小学校5年生では国語の基礎を除き全国平均を下回り、特に応用に関する問題で全国平均を大きく下回っています。
中学校2年生では、3教科とも全国平均を上回っています。
- 学習と生活に関するアンケート 表②を見ると、小学生で「テレビを見る時間」と「ゲームをする時間」が全国平均より多く、「家庭学習の時間」が短いことが分かります。

表①	小学校5年生				中学校2年生					
教科	国語		算数		国語		数学		英語	
区分	基礎	応用	基礎	応用	基礎	応用	基礎	応用	基礎	応用
県	73.3	42.7	80.3	66.0	76.9	53.7	69.5	61.8	75.4	48.3
町	74.1	40.3	79.5	61.6	80.9	56.9	74.4	66.9	78.6	54.2
全国	73.9	45.2	80.8	67.3	78.2	55.3	68.9	63.1	75.4	50.6

表② (数値は割合を示しています)

1日の学習時間は？

	2時間以上	日出町	全国
小学校		16.4	17.1
中学校		41.8	29.2

1日にテレビを見る時間は？

	2時間以上	日出町	全国
小学校		53.1	47.8
中学校		55.1	58.3

1日のゲーム時間は？

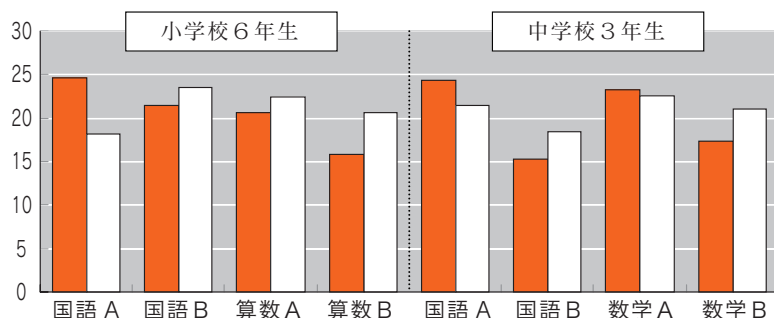
	1時間以上	日出町	全国
小学校		39.6	33.0
中学校		28.4	28.9

全国学力・学習状況調査結果

- 調査対象 小学校6年生と中学校3年生
- 調査内容 学力テスト及び学習や生活状況についてのアンケート
- 調査結果
- 学力テスト 表③を見ると、小学校6年生では2教科とも日出町の平均正答率は、県・全国平均を上回っています。中学校3年生では、国語での平均正答率は県・全国を上回っていますが、数学の「基礎」が県平均を上回ったものの全国平均は下回りました。

表③	小学校6年生				中学校3年生			
教科	国語		算数		国語		数学	
区分	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用	基礎	活用
県	82.1	76.3	73.3	48.0	74.4	63.9	62.4	41.1
町	84.8	78.5	74.9	50.7	78.6	67.4	62.7	45.8
全国	83.8	77.8	74.2	49.3	75.1	65.3	64.6	43.3

低学力層（D層）の分布状況



学力調査の結果を、正答率が高い順に 4 等分（A・B・C・D）に分割しています。

左のグラフは、低学力層の D 層の割合を、全国平均と日出町で比較したものです。

■ 日出町 □ 全国平均

調査から分かったこと

日出町では、国語 A で小学生、数学 A で中学生の、低学力層の割合が高くなっています。

全国学力調査では、日出町の成績は総体的には良いと考えていますが、今後、この低学力層の学力向上が課題といえます。

また、特に小学生で、テレビやゲームをする時間が長いいため、家庭での学習時間が十分に確保されていません。

家庭での過ごし方も重要

成績上位県では、子どもは朝食を毎日食べ、家族と一緒に朝食・夕食をとっています。また、就寝時刻は 22 時までであり、携帯電話を持っている割合がとても低くなっています。

家庭学習では、自分で計画をたてて勉強し、復習や苦手科目、テストで間違った箇所をやり直して力を入れています。宿題以外の自主学習も毎日行っています。

学校・教育委員会・家庭が連携・協力し、学力向上を目指す

学校としての役割を果たすことは当然のことですが、学校だけの努力では、学力向上は難しいと考えています。家庭では家庭の役割をしっかりと果たしながら、学校、教育委員会、家庭が連携し、児童生徒の学力向上に向けた取り組みを行っていきます。

【学校での取り組み】

- 「1 時間完結型授業」を行います。「めあて」を示し、自分なりの考えをもたせ、他の生徒との交流をしながら「まとめ」を行います。
- 計画的に板書し、ノートとの一体化を図ります。
- 校長自らが授業を観察し、教員の指導や助言を行います。

【教育委員会の取り組み】

学力向上の取り組みの先進県である秋田県に、各学校

の教員を派遣し、そのノウハウを学び実践していきます。

【家庭での取り組み】

○日出町の小学生は、テレビを見たりゲームをしたりする時間が長いため、十分な学習時間がとれていません。

お子さんと話し合いながら、時間制限を設けたり、「ノーゲームデー」や「ノーゲームデー」を決めましょう。まず、「見放題」・「し放題」から脱却させることが大切です。

○家庭学習習慣は小学校低・中学年までに身につけさせることが重要です。時間は少なくても、毎日続けることが大切です。当分の間（2～3 ヶ月）は家族の励ましや声かけなど支えが必要ですが、習慣として一度身につけば、後は、特別な努力は必要ありません。

○授業中に理解できたとし、ても、復習や繰り返し学習しなければ、その内容は定着せずに、忘れてしまいます。

学習支援ボランティアを募集

学習支援ボランティアとは、地域の方にも参加していただき、学習補助、専門知識や経験を活かした講師としてなど、様々なかたちで子どもたちの学習支援をしていただくものです。

●支援していただく内容（例）・・・授業補助／テストの採点／地区の歴史の講話／読み聞かせ／パソコン／水泳、調理、裁ほうの補助／校外学習の引率補助／登下校時のパトロールなど

●登録・問合せ 生涯学習課 ☎ 73-3156



長年にわたる活動に対して感謝！

長年にわたり、町の発展に尽力された方を表彰する「日出町功労者表彰式」が文化の日の11月3日、町中央公民館で行われ、個人8人と4団体に表彰状が贈られました。被表彰者は次のとおり。(順不同)

日出町功労者表彰

地方自治部門

相原 正和氏

日出町議会議員として7期28年の永きにわたり町政の発展に寄与されました。またその間、議長として議会運営の向上に多大な貢献をされました。

大西 國弘氏

若宮区長として11年の永きにわたり地域の発展に寄与されました。また町行政の推進に多大な貢献をされました。

笠置 弘氏

日出町議会議員として8期32年の永きにわたり町政の発展に寄与されました。またその間、議長及び副議長として議会運営の向上に多大な貢献をされました。

亀井 覺氏

上の原区長として16年の永きにわたり地域の発展に寄与されました。また町行政の推進に多大な貢献をされました。

工藤 正勝氏

大神中央区長として10年の永きにわたり地域の発展に寄与されました。またその間、日出町区長会長を4年務めるなど町行政の推進に多大な貢献をされました。

佐藤 濟江氏

日出町議会議員として3期12年の永きにわたり町政の発展に寄与されました。また議会運営の向上に多大な貢献をされました。

社会福祉部門

社会福祉法人 川崎保育園

35年の永きにわたり保育園経営に精励され、児童福祉事業及び子育て支援に尽力し、日出町における乳幼児保育の発展に多大な貢献をされました。

社会福祉法人 蓮華福祉会
陽谷保育園

55年の永きにわたり保育園経営に精励され、児童福祉事業及び子育て支援に尽力し、日出町にお

ける乳幼児保育の発展に多大な貢献をされました。

産業振興部門

合原 英一氏

日出町猟友会会員として30年以上の永きにわたり有害鳥獣駆除に尽力されました。またその間10



合原 英一氏
(日出北浜)



工藤 正勝氏
(大神中央)



相原 正和氏
(日出本町)

年間会長として、後進の指導にあたるなど、日出町の農林業振興に多大な貢献をされました。

農業組合法人 軒の井生産組合

法人化による集落営農の推進により、農地の高度利用を図るとともに、飼料米の畜産農家供給等先進的な取り組みにより、日出町の農業振興に多大な貢献をされました。



農業組合法人
軒の井生産組合
組合長
北野 正一氏



佐藤 済江氏
(西の二)



大西 國弘氏
(日出若宮)

た。

芸術文化部門

大神 公明氏

永きにわたり裏千家の指導者として町内外での指導を精力的にされるなど、茶道の普及に尽力され、日出町の文化の向上・発展に多大



大神 公明氏
(日出東仁王)



社会福祉法人
川崎保育園
理事長
佐藤 忠三氏



笠置 弘氏
(川崎辻の尾)

な貢献をされました。

藤原岩戸神楽保存会

昭和40年に休止した江戸時代からの伝統芸能を昭和50年に再興させ、35年の永きにわたり町内各地での奉納活動を行うなど、日出町の芸術文化の発展に多大な貢献をされました。



藤原岩戸神楽
保存会 会長
河野 至孝氏



社会福祉法人
蓮華福祉会
保育園 理事長
金丸 育韶氏



亀井 覺氏
(豊岡上の原)

日出町福祉健康推進大会

11月17日、長年にわたり社会福祉事業に功績のあった
方を表彰する日出町福祉健康推進大会が中央公民館で行
われ、関係者250人が出席しました。

被表彰者は次のとおり(敬称略)

ダイヤモンド婚(結婚60周年)

小石 頼彦・美智子(北大神)
土田 光男・静江(赤松)
麻生 義臣・トキエ(南部)
鈴木 榮・久子(片原津)
一丸 末雄・チヨコ(片原津)
梅田 和男・キミ子(内野)
河野 和男・照子(辻の尾)
中田 恭司・佐美(宗行)
吉原 直助・悦子(団地東)
吉川 守・幸子(上仁王)
佐藤 達雄・ヨシノ(団地東)
河野 虎二郎・キヨノ(辻の尾)
一丸 弘吉・ケイ子(原山)

金婚(結婚50周年)

有田 清・笑子(日出中央)
末廣 公德・マサ子(太田)
坂野 和行・千代子(上仁王)
田中 秀一郎・峯子(辻の尾)
佐藤 俊久・千壽子(八代)
阿部 昇・房子(新町)
白水 義教・フミ子(辻の尾)
廣津 敦・ヨキノ(軒の井)
佐藤 喜八郎・久子(佐尾)
深津 和信・美枝子(団地南)
定平 甲子郎・ヨシエ(影平)
石川 宏・陽子(新町)
阿南 昌利・孝子(一北)

井上 春男・ツイ子(大神中央)
阿南 惟重・豊子(是城)
武野 司平・トヨ子(是城)
恒川 袈裟男・文子(佐尾)
中山 文昭・順子(太田)
尾越 榮治・康子(内野)
岡田 義昭・美代子(一北)
佐藤 松雄・幸代(八代)
河内 正年・ヒデ子(真那井)
後藤 勇三・智子(中の三)
手嶋 克之・アキエ(千騎)
中田 達生・美智子(宗行)
佐藤 健太郎・ヒデ(八代)
河野 博秋・信子(西部)
菅原 道徳・康代(薄尾)
田坂 弘治・敏子(西小深江)
上野 浩・喜代子(団地北)
岩城 敏夫・清子(新町)
小澤 吉夫・弘子(団地東)
大星 昭雄・洋子(照川)
三ヶ尻 二昌・桂子(団地西)
佐藤 克幸・キヨコ(上深江)
工藤 辰夫・綾子(八代)
酒井 孝光・文子(上仁王)
関口 重信・幸子(一北)
佐藤 利夫・秋子(真那井)
山田 家三・文子(八代)
津崎 晋・チズ(高尾)
井上 文博・トシ子(団地西)

在宅介護賞

中尾 昇(西の二)
工藤 由美子(後村)

子育て大賞

矢野 涼子・英二(赤松)
渡邊 夏海・俊典(影の木)
佐藤 智子・丈嗣(軒の井)
安倍 陽子・正大(佐尾)
原 富美・裕二(内野)
邊見 寛笑・正次(内野)
甲斐 園美・孝志(南部)

健康賞

足立 章(太田)
脇 トミ子(西八日市)
隈井 公太(東仁王)
笠置 秀男(東小深江)

健康づくり功労賞

大神港区

民生委員・児童委員功労者

山川 ハル子(長野)
坪田 京子(中の三)
河野 美千子(西の二)
合原 英一(北浜)

藤井 剛郎(日出中央)
藤井 瑛子(上仁王)
工藤 平喜(東部)

高月 東(南部)
佐藤 公美(南部)
後藤 美智子(西部)

田北 善子(千騎)
白水 孝(西小深江)
後藤 美智代(南大神)

北野 瑋彦(港)
久保田 昭仁(照川)

社会福祉施設職員功労者

(社) 陽谷福祉会高齢者
総合福祉施設陽谷苑
斧田 秀子

社会福祉団体役職員功労者

日出町社会福祉協議会
河野 守正

模範自力更生者

日出町母子寡婦福祉会
大石 英子

社会福祉事業協力者・団体

荷宮 政市(南部)
溝口 ミチ子(西部)
日出町カラオケ愛好会連盟

優秀老人クラブ賞

内野老人クラブ朋友会
港老人クラブ

老人クラブ指導者功労賞

西の二白壽会
本町壽老会
若宮老人クラブ
辻の尾福寿老人クラブ
上深江長寿会

歴史よもやま話 ⑩

～日出の松山～

江戸時代の日出の絵地図を見ると、松山が多い。

日出藩初代藩主木下延俊公は、城の周辺だけでなく、正月明けに「松の日」を設けて植林を奨励し、松苗を植えさせた。約260年間明治維新まで続き、松山が広がった。

3代俊長公は「富水池」を造った時、山香の農民に割り当て、池の周辺に松苗を500本植えさせた。

帆足萬里先生が藩政改革をしていた天保5年には、藤原の雲田から鹿鳴越にかけて、松を植樹させている。

所々に松の大木もあり、深江大崎鼻の「三本松」、大神八幡の「二本松」、川崎松ヶ鼻の「はりつけの松」、城山の松などが遠くからも見えた。

太平洋戦争中は、松の幹に傷つけ「松根油」を採取した。私も小学生のころ、今の大神ファーム辺りの松山で採取したことがある。

終戦直前、日出城下海岸に係留した空母「海鷹^{としかぶ}」を護るために、18代当主木下俊熙氏に相談し、城の周辺の松を切って偽装した。

終戦後、山林を開墾して畑にしたり、住宅地にしたりして、急速に松山は少なくなった。

さらに、昭和40年代には、各地で松喰虫が侵入し、松が枯れて壊滅状態となった。

昭和48年、日出城下の松も枯れ、日出小4年生を担任していた私は、みんなと切り株の年齢を数えた。それは360ほどであり、築城の年とほぼ一致した。

今は、杉や桧が主流であるが、糸ヶ浜や日出小学校周辺に松を植えて、細々と育てている。

今一度、松を植えて、再生を願う。

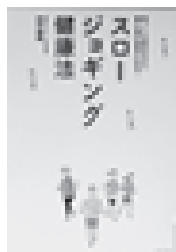
「日出町の歴史・文化」を語る会
魚住 修三 筆

図書館だより

新刊案内

「スロージョギング
健康法」

田中 宏暁：著 朝日新聞出版



想像以上にゆっくり走るスロージョギングの方法を解説。

「ダンテさんのここが変だよ！日本のしきたり」

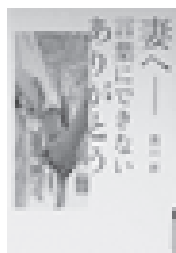
ダンテ・カーヴァー：著



携帯電話のCMで人気となった著者が、日本とアメリカの文化の違いを紹介。

「妻へ 言葉にできない
ありがとう」

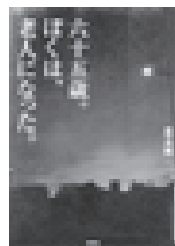
西川 昇：著 幻冬舎ルネッサンス



支えてくれてありがとう。妻と歩んだ人生を振り返る。

「六十五歳。ぼくは、老人になった」

徳永 純二：著 彩図社



思いっきりはしゃぐ、気取らずに涙を流す。そんな老人の、きのう、きょう、あす。

休館日 1～3日・9～10日・17日・23～24日・27日・30～31日

読み聞かせ (おはなしのへやで開催)

●ブーフーウーによる読み聞かせ

とき 1月8日(土)・22日(土)

10時30分～11時30分

対象 幼児から小学校低学年

●FUMFUM(ふむふむ)による読み聞かせ

とき 1月28日(金) 11時～11時30分

対象 0歳から5歳くらいまで

手作り絵本の会 (手づくり布絵本の製作)

とき 1月14日(金) 10時30分～11時30分

ところ おはなしのへや

問合せ 萬里図書館 ☎ 72 - 2851

国民健康保険税の納期限の確認

国民健康保険税の納付書の納期限に誤標記があります。訂正箇所は第8期の納期限です。ご迷惑をおかけして大変申し訳ありません。

【誤】平成23年2月1日 → 【正】平成23年1月31日

問合せ先 税務課住民税係 ☎73-3123

別杵速見地域広域市町村圏事務組合入札参加資格申請の受付

平成23年度中に別杵速見地域広域市町村圏事務組合が行う入札の参加希望者を受け付けます。

■受付期間

2月1日(火)～28日(月)

*郵送の場合は、2月28日必着。

■業種 物品、施設管理、建設工事、コンサルタント

■申請条件 別府市の入札参加申請条件に準じます。

*提出書類及び提出方法などの詳細は1月4日から別杵速見地域広域市町村圏事務組合のホームページに掲載します。

■問合せ先

別杵速見地域広域市町村圏事務組合 ☎21-1126

<http://www.bekkihayami-ota.jp/>

住基カード交付の際の

本人確認書類について

偽造運転免許証等を本人確認書類とした、成りすましによる住基カード不正取得事件等が発生しています。

そこで、昨年1月4日から住基カード交付の際の本人確認を、次のように厳格に行うことになりました。

本人確認の方法

「ICカード運転免許証

を持つてきた場合」

○暗証番号を入力していただき、本人確認をさせていただきます。

○暗証番号が分からない場合には、ICカード運転免許証のほか、健康保険証や年金手帳等の提示が必要になります。

〔非ICカード運転免許証・旅券・身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳・写真つき住基カード(法定代理人による代理申請の場合)を持つてきた場合〕

○健康保険証や年金手帳等の提示もあわせて必要です。

*その他の本人確認書類では、即日交付はできません。

この場合、役場から郵送した照会書に回答していただき、さらに健康保険証や年金手帳等の本人確認書類が2点以上必要になります。

■問合せ先 住民課戸籍住民係

☎73-3122

平成23年度 児童クラブの受付

就労等の理由で、お子さんの面倒をみることでできない場合、児童クラブにお子さんを預けることができます。

■受付期間 1月24日(月)～2月4日(金)

■利用時間

・18時まで(延長保育は19時まで)
・土曜日、春・夏・冬休みなど小学校が休みの日は8時から18時(延長保育は19時まで)
*日、祝、年末年始は休みです。
*クラブの都合で変更になることがあります。

■費用 月額4千円

*延長保育の場合、別途料金がかかります。

■対象児童・定員・申込・問合先
【さざんか児童クラブ】

小学1年～3年・15人程度

☎72-8383

■かわさき児童クラブ

小学1年～3年・10人程度

☎72-6747

■ひまわり児童クラブ

小学1年～3年・15人程度

☎72-7629

高額医療・高額介護合 算療養費のお知らせ

日出町国保または後期高齢者医療の加入者で、高額医療・高額介護合算療養費に該当する方に対して、申請書を送付します。

高額医療・高額介護合算療養費とは、8月から翌年7月までの1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額の合計額が一定の限度額を超えた場合、その超えた額について、申請により高額介護合算療養費として支給されます。

■申請方法

対象者には2月中旬にお知らせと申請書を郵送しますので、申請書に記入・押印のうえ、健康増進課国保医療係に提出してください。

■申請時に必要なもの

申請書／印鑑(認め印可)／介護保険被保険者証／健康保険証／通帳等(口座情報の記載のあるもの)

■申請・問合先

健康増進課国保医療係

☎73-3133

日出町入札参加資 格申請の受付

平成23年度の日出町入札参加資格申請を受け付けます。

■業種

建設工事・コンサルタン
ト、施設の維持管理等の業務委託、物品の納入

■受付期間・問合先

○建設工事・コンサルタン
ト 2月1日(火)～2月28日(月)

都市建設課管理係 ☎73-3172

○施設の維持管理等の業務委託
2月1日(火)～2月28日(月)

財政課管財係 ☎73-3153

○物品の納入
2月1日(火)～2月28日(月)

会計課用度係 ☎73-3120

*郵送の場合は、2月28日の消印有効。

■申請条件

日出町の入札参加資格申請条件に準じます。
*提出書類および提出方法などの詳細については、1月中旬に日出町のホームページに掲載します。

■申請条件

日出町の入札参加資格申請条件に準じます。

*提出書類および提出方法などの詳細については、1月中旬に日出町のホームページに掲載します。

http://www.town.hiji.oita.jp/

消費生活相談窓口を開設しています

日出町消費生活相談窓口では、商品やサービスの質、契約トラブルについての苦情など、さまざまな消費生活に関する相談に応じ、助言や専門機関へのあっせん等を行っています。

一人で悩まず、一緒になってトラブルの解決を目指しましょう。

- 窓口開設日 毎週火曜日・木曜日 10時～17時
- 場 所 役場新館2階総務課 (相談員が対応します)
- 問 合 先 日出町役場総務課 ☎73-3150
消費者ホットライン ☎0570-064-370



●休日当番医

※診療時間 9:00~17:00

※発行後に変更になる場合があります。各医療機関や日出町健康増進課☎73-3130にご確認ください。

1月9日(日)	サンライズ酒井病院	72-2266
10日(月)	河野医院	72-2302
16日(日)	真那井診療所	72-5270
23日(日)	酒井医院	72-2624
30日(日)	日出児玉病院	72-2724
2月6日(日)	矢野小児科医院	72-1011
11日(金)	鈴木病院	73-2131
13日(日)	サンライズ酒井病院	72-2266
20日(日)	大石内科医院	72-2121

2人に1人が「がん」に！ 3人に1人が「がん」で死亡！

がん検診を受けましょう！

あなたはがん検診を定期的に受けていますか？がんを早期に発見し治療するためには、定期的にがん検診を受けることが有効とされています。がんは自覚症状がない場合もあるので、毎年受診することが大切です。

がんにかかる割合・かかりやすい年齢・要因

	生涯でがんにかかる割合		かかりやすい年齢	要因
	男性 (100人中)	女性 (100人中)		
肺がん	9人	4人	50代から増加	喫煙により危険度が4.5倍
食道がん	2人	0.4人	40代後半から増加	喫煙やアルコール、熱い食べ物
胃がん	11人	6人	50代から増加	塩分の摂りすぎ、ピロリ菌
大腸がん	8人	6人	50代から増加	脂肪分の摂りすぎ
乳がん		6人	30代から増加	脂肪分の摂りすぎ、肥満
子宮頸がん		3人	20代後半から30代後半にピーク	ヒトパピローマウイルスへの感染、喫煙
前立腺がん	6人		60代後半から増加	脂肪分の摂りすぎ
その他	17人	15.6人		
合計	53人	41人		

表を見ると、約2人に1人が生涯のうちにがんにかかることが分かります。しかも、がんが原因で亡くなるのは約3人に1人です。しかし、がん検診を受けている人は4人に1人程度です。

がんは、決して他人事ではありません。

日出町では、毎年4月からがん検診を実施しています。平成23年度のがん検診の日程や会場、申し込み方法については、1月下旬に各戸配布しますので、ぜひ受診しましょう。

■問合先 健康増進課長寿健康係 ☎73-3130

児童館へおいで！

日出町児童館 ☎72-0323

- たのしい絵本読み聞かせ（乳幼児）
21日（金）11時15分～11時45分
- レクリエーション大会（年長～小学生）
22日（土）13時30分～15時30分
- Let 'S Sing Sing Sing（乳幼児）
25日（火）10時30分～12時
- 集団積み木で遊ぼう
26日（水）15時～16時30分
- 子ども料理教室（小学生・100円）
29日（土）10時～12時30分

さざんか児童館 ☎72-8383

- 親子グループ活動
1月の活動 ○0、1歳児クラス 11・25日
○3～5歳児クラス 12・26日 ○2歳児クラス 13・27日
- 絵本の読み聞かせ
8日（土）10時30分～
- 毛糸で遊ぼう
10日（月）10時～・13時～
- 親子でもちつき大会
15日（土）10時～12時
- 赤ちゃん広場（0歳児・要申込・200円）
18日（火）10時30分～
- 集まれ！ちびっこ
20日（木）10時30分～
川崎地区公民館

日出町地域子育て支援センター
☎28-1212

- 子育て広場・子育て相談
月～金9時～16時
- 出張子育て広場（0歳～就学前まで）
たこあげをしましょう！
13日（木）10時～12時
- 赤ちゃん広場（0歳～）
12日（水）・20日（木）・26日（水）
10時～12時

子育て応援 「わくわくフェスタ」

子育て中の方や保育園への入園を考えている方を対象に「わくわくフェスタ」を開催します。

予約は不要ですので、気軽にお越しください。

■とき 1月29日（土）10時～15時

■ところ 町保健福祉センター

■費用 無料

■内容 ベビー及びキッズリンパマッサージ講習会／育児・栄養・保健相談／認可保育園の活動紹介／子育てパンフレットの配布

お母さん教室を開催

■問合先 福祉対策課子育て支援係
☎73-3121

妊娠中のお母さんを対象に、妊娠中の生活についてのお話や、調理実習をします。赤ちゃんの健やかな成長を願って、この教室で楽しく学びましょう。他の妊婦さんとも交流がもてる良い機会になりますので、ぜひご参加ください。

①「お母さんと子どもは

守られています」

母と子の制度の話／妊娠中の過ごし方

2月2日（水）10時～11時30分

②「妊娠・授産期の食事」

管理栄養士によるお話、調理実習

2月8日（火）10時～12時30分

③「楽なお産をするために」

お産のしくみのお話、おっぱいのお話

2月15日（火）10時～12時

■申込 各回10日前までに申し込みが必要。

■ところ 町保健福祉センター

■持って来るもの ・母子健康手帳・母子健康手帳交付時に配布した資料、筆記用具。

*②の教室はエプロンと三角巾も必要。

■申込・問合先 福祉対策課子育て支援係
☎73-3121

こころの健康づくり学習会

うつ病は誰にでもかかる可能性がある病気です。身近に気になる方はいませんか？うつ病のことを正しく知って私たちにできることを一緒に学びませんか？

■とき・内容

○第1回 1月12日（水）13時30分～15時 専門医に聞く「うつ」の話

○第2回 2月4日（金）13時30分～15時 うつ病の方の周りの対応とセルフケア

■ところ 町保健福祉センター

■問合先 福祉対策課障害福祉係
☎73-3121



設置した太陽光パネル

小田城浄水場省エネ改修事業

小田城浄水場省エネ改修事業

消費電力を抑え、温室効果ガス排出削減のため、小田城浄水場の送水ポンプを省エネ化し、あわせて太陽光パネルを設置しました。

■工事概要

- 高効率モーター送水ポンプ 3 基
- 太陽光発電装置 20 kW

■問合先 上下水道課 ☎73 - 3170

フッ素市民公開講座

講座

日出町における乳幼児・小学生のむし歯保有数は、全国的および県内市町村別に見ても非常に高いというデータが出ています。そこで、予防法として優れているフッ化物の効果として安全性を明らかにし、フッ化物を上手に利用していただくために公開講座を企画しました。

▼とき 2月20日(日) 13時～16時

*無料フッ素塗布 11時30分

分 12時50分(受付12時40分まで)

▼ところ 杵築市文化体育館
無料託児申込・問合先 河野
歯科医院 ☎73-1182

子育て支援UPプログラム「パソコン講座」

有料託児あります。

【お役立ち講座】

○受講料 2,800円

○とき 2月1・8・15・22

日(火) 10時～12時

○ところ HITコミュニティセンター

【初めてのエクセル講座】

定期相談

●行政相談

ところ 役場新館3階332会議室
とき 毎月第1火曜日 10時～15時
問合先 総務課 ☎73-3150

●心配ごと相談

ところ 役場新館3階332会議室
とき 毎月第2火曜日 10時～15時
問合先 福祉対策課 ☎73-3121

●心配ごと相談・行政相談合同相談会

ところ・とき 藤原ふれあいセンター
1月18日(火) 10時～15時
問合先 総務課 ☎73-3150

●障がい児・者等支援相談

相談先 社会福祉法人「みのり村」みのり障がい者生活支援センター ☎72-2818

●障がい児・者生活支援相談

相談先 太陽の家障害者生活支援センター
☎72-1682(受付時間:7時～21時)

●高齢者総合相談

相談先 日出町地域包括支援センター(健康増進課内) ☎73-3115

●家庭児童・母子婦人相談

相談先 福祉対策課 ☎73-3121

●いつでも子育てほっとライン

☎097-545-0110(24時間 365日受付)

●無料人権相談所

相談先 大分県方法務局杵築支局
☎0978-62-2271

●法律相談(要予約)

ところ 日出町保健福祉センター 相談室
とき 毎月第2・4火曜日(祭日の場合は休み)
13時30分～16時30分
費用 30分につき5,000円
申込・問合先 大分県弁護士会
☎097-536-1458

*杵築市では毎週金曜日、国東市では毎月第2・3・4木曜日に開催しています。

消化器科・肛門科・外科・内科
泌尿器科・人工透析・リハビリテーション科

医療法人
久寿会



SUZUKI

鈴木病院

速見郡日出町3904番6
TEL(代) 0977-73-2131

すずらんクリニック
介護施設すずらん

TEL(代) 0977-73-2151

<http://www.suzuki-hp.or.jp>



日出中央医院

診療科目

内科 外科(ペインクリニック)
胃腸内科 疼痛緩和内科 麻酔科

院長 佐登 宣仁 顧問 大西 昭治

入院施設有

診療時間	月	火	水	木	金	土	日/祝
午前9:00～12:00	○	○	○	○	○	○	／
午後2:00～5:30	○	○	往診	○	○	4:00	／
夜間5:30～7:00	／	／	／	／	／	／	／

夜間診療・訪問診療有 ☎0977-72-2534

○受講料 2,800円
 ○とき 2月3・10・17・24
 日(木) 10時～12時
 ○ところ 保健福祉センター
 「インターネット応用講座」
 ○受講料 2,500円
 ○とき 2月4・18・25日
 (金) 10時～12時
 ○ところ H I T コミュニティ
 イーセンター
 ▼募集期限 1月21日(金)

▼申込・問合先 パワーウエ
ブ日出 75-8637

民事介入暴力集中相談所

暴力団等が関係した被害や不当な請求などの困り事につ

いて、弁護士、暴力団担当警
察官及び暴力追放相談委員
が、面接又は電話による相談
に応じます。料金無料。

▼とき 2月23日(水) 10時
～16時

▼ところ 大分市文化会館

▼相談・問合先 暴力追放大
分県民会議 ☎097-538-
4704

相續登記はお済みですか

遺産分割、遺言、相続分など相続にまつわる問題と登記手続きなどの相談に応じます。期間中の相談は無料です。

▼とき 2月1日～28日（平

日のみ)

▼相談窓口
各司法書士事務所

所

▼問合先 大分県司法書士会

9 0
9 9
7 7
1 1
5 5
3 3
2 2
1 1
7 7
5 5
7 7

労働なんでも相談

労働者、使用者をはじめとした町民を対象に、賃金、労働時間、解雇、その他労働問題全般に関する相談に応じま

す。予約不要。相談料無料。

▼とき 2月3日（木）11時
～15時

▼ところ 日出総合庁舎

▼相談方法

来場及び電話による相談

《労働相談専用ダイヤル》 ☎
097・532・3040

▼問合せ 大分県労政・相談
情報センター ☎097・5
06・3351

町報 12 月号の 18 ページ、「町政だより」のコーナーで誤りがありましたので訂正します。

戰艦空母 (誤) → 航空母艦 (正)
回轉基地 (誤) → 回天基地 (正)

20歳になったら国民年金

20歳になれば、みなさん国民年金の被保険者です。忘れ



YAMASHITA
DENTAL

一般歯科・矯正歯科・小児歯科

山下歯科医院




11月1日より
平日診療時間
 変更のお知らせ

15:00~19:30
 ▼
 14:30~19:00

診療時間

平日：9:00~13:00／14:30~19:00

土：9:00~13:00／14:30~18:00

休日：木・日・祝

速見郡日出町3184番地

TEL.0977-28-0058

腎臓内科 循環器科 内科 血液透析

こうまつ 循環器科 内科 クリニック

医療法人
泰晋会

日本循環器学会認定
循環器専門医

医学博士 院長 幸松 晃 正

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00 ~12:30	●	●	●	●	●	●
14:30 ~18:00	●	●	●	休	●	●

昼休なし
14:00定

休診日：日曜・祝日

遠見郡日出町3852番地6ベスト電器前

☎(0977) 73-0077

<http://koumatu.or.jp/>



町長に白ねぎを渡す畑中さん

**耕作放棄地の解消にも一役
白ねぎ栽培が本格化**

12月6日、白ねぎ栽培農家10戸で構成する「葱青会」（畑中和洋会長）のメンバー3人が役場を訪れ、「葱青会」として初めて白ねぎを出荷したことを町長に報告しました。

白ねぎはあまり手がかからず、高齢者でも手軽に栽培することができ、出荷期間も長いといえます。畑中会長が「日出町はねぎの栽培に適した土壌であり、栽培しやすい。耕作放棄地解消にもつながります」と話してくれました。

ずに加入手続きをして、保険料を納めましょう。また、学生や所得が少なく保険料の納付が困難な方は、学生納付特例や免除・猶予制度もあります。詳しくはお問い合わせください。

▼問合せ 住民課年金係
☎73・3122

町民税・国保税・介護保険料の申告期間は2月1日（火）～3月15日（火）です。

各地区公民館等での申告は別途回覧でご確認ください。確定申告の受付は2月16日（水）からです。

▼所得の対象期間 平成22年1月1日～12月31日

▼申告に必要なもの

①印鑑

②平成22年中に支払った国民年金保険料・国民健康保険税・介護保険料・生命保険料・地震保険料などの各種証明書等。

③給与収入のある方は平成22年分の源泉徴収票。

④年金収入のある方は平成22年分の年金源泉徴収票。

⑤自営業の方は、仕入れ・売

上・経費等を明記した帳簿、収支内訳書、領収書等。

▼問合せ 税務課 ☎73・3123

平成22年度おいたの「食」と「農・林・水産」をつなぐ県民フォーラム

▼とき 2月8日（火）13時～16時20分

▼ところ 杉乃井ホテル

▼内容

○登山家・田部井淳子さんによる講演「食と健康 山はおいしい」（仮）

○大分県下6エリアの旬素材を使用し、ホテルのシェフが創造するカレーの試食会（予定）

▼問合せ NPO法人アシスト・パル・オオイタ ☎097・534・8033

均等・両立推進企業表彰

応募書類の審査を行った後、雇用均等室がヒアリングを実施し、その結果を基に、表彰基準を満たす企業の中から受賞企業を決定します。

▼対象

【均等推進企業部門】

○女性労働者の能力発揮を促進するための積極的組織を企業の方針として示し、かつ積極的にこれに取り組んでいる。

○ポジティブ・アクションの取組として、女性の「採用拡大」「職域拡大」「管理職登用」「職場環境・風土の改善」について取り組んでいる。

【ファミリー・フレンドリー企業部門】

○育児・介護休業法を上回る育児・介護休業制度を規定しており、よく利用されている。（男性労働者の育児休業取得実績がある等）

○企業として両立支援に取り組む方針を明確にしており、仕事と家庭を両立して働き続けやすい企業風土がある。

▼問合せ 大分労働局雇用均等室 ☎097・532・4025

求人

【正社員】

●正看護師1人 ●薬剤師2人
●看護師4人 ●営業7人 ●製



昨年4月より、上記の新体系事業へ移行いたしました。

社会福祉法人みのり村 日出部

明けておめでとうございます。
本年もよろしくお願いします。

本年も各工事、担当者全員でより良い建物づくりに気を配り、地域一番の建築会社を目指し、頑張っていく所存であります。

(有)樋口建設 代表取締役社長 樋口 浩
TEL：0977-72-8486

APUの学生による 「豊岡地区の魅力」発表会

豊岡の魅力を再発見しようと、APUの学生が大学から玖珠街道（森藩の参勤交代道）を通り、豊岡地区まで歩きました。

その後2ヶ月かけて地元の方々に話を聞き、豊岡の歴史的財産・資源を研究してきました。その研究内容の発表会を開催します。

- とき 1月26日(水)16時～18時
- ところ 豊岡ふれあいセンター分館
- 問合先 商工観光課 ☎73-3158

品配送1人●装置組立1人●
歯科衛生士1人●看護師(正・
准)2人●清掃作業員2人●溶
接工2人●准看護師3人●
(障)コンピュータによる機械
製図及び情報システム管理2
人●ホテルフロント業務員2
人●ホテル洋食調理師1人●
歯科衛生士または助手1人●
ケアマネジャー2人●介護職
員2人●ルートセールス1人●
●一般作業員(管理職)1人●
(障)生産管理1人●(障)人
事総務1人●(障)製造1人●
(障)経理1人●(障)製造技
術1人●(障)設計1人●(障)
生産技術1人●調理員1人●

精密金型部品製作1人●経理
事務員・監査事務員1人●土
木・建築技師1人●営業及び回
収業務1人●新聞販売店員1
人●看護補助1人●看護職2
人
【パート】
●清掃員2人●警備員3人●
料理飲料サービス2人●調理
補助2人●ホームヘルパー5
人●家庭教師8人●訪問看護
師2人●厨房要員2人●理・美
容師5人●鶏卵パッキング4
人●服飾雑貨担当1人●精肉
担当係1人●介護職員1人●
調理師1人●浴場清掃5人●

お誕生おめでとう

障がい者・高齢者宅、訪問登録
ヘルパー5人●清掃スタッフ
5人●照明デザイナー補助3
人●インテリア美術・造形1人
▼問合先 ハローワーク別府
☎23-8609日出町商工
観光課☎73-3158

()内は保護者名・地区名
村岡結希乃(裕太 太田)
朝見莉子(亨 是城)
木原涉留(健吾 是城)
池上麻綾(正人 是城)
清田紗耶(宗秀 中の三)
甲斐友也(照力 団地東)
上杉莉子(秀明 団地南)
樋口紗良(陽平 団地南)
二ノ宮夕佳(佑太 若宮)
内田穂香(勇 日出中央)
安部愛奈(洋 佐尾)
藤井晴斗(清人 上仁王)
中村優里(康雄 上仁王)
末房宏太(宏和 東仁王)
管百葉(浩太郎 日出団地)
堤彩里(康洋 南部)
松本芽依(圭郎 宗行)
高木海馳(渉 則次)
室太進(靖昭 則次)

「真福をお祈りいたします」

山本梨々愛(拓也 成行)
利光悠翔(雅尚 内野)
重松裕人(幸洋 内野)
佐藤美友(芳之 八代)

()内は行年・地区名

河野俊信(75 太田)
兎洞九藏(75 小浦)
西元清子(85 下町)
藤野克代(64 佐尾)
川野ヤエ子(89 佐尾)
卯野正和(77 日出団地)
河野ミヨ(82 東部)
村上順一(79 南部)
岡野春光(81 一北)
木付太久美(89 赤松)
大崎澄子(77 宗行)
三芳美代子(81 成行)
田北綾(82 千騎)
渡壁秀義(91 東小深江)
岩尾廣(73 西小深江)
神野静子(86 南大神)
城トヨ子(82 後村)
佐藤俊三(56 軒の井)
坪田文明(76 照川)
三浦ユキエ(95 真那井)
*以上11月届出分(敬称略)

詩吟コンクール 全国大会で見事優勝



トロフィーを手にする麻生さん

12月5日、東京都で行われた「日本コロムビア全国詩吟コンクール」決戦大会で、町報11月号裏表紙輝くひとで紹介した麻生義人さんが見事優勝しました。

3回目の全国大会で優勝を手にした麻生さん。「今回は緊張もなく自然体で歌うことができて良かったです。優勝はとてうれしいが、これからが大変だと感じている。詩吟の魅力を伝え、若い人に普及していきたい」と話してくれました。

「何かに一生懸命に打ち込んでいる人」、「目標に向かって頑張っている人」などを紹介するコーナー「輝くひじ人」に掲載する人の情報をお待ちしています。

連絡先 総務課広報広聴係

☎ 73-3150

FAX 72-7294

つげ細工職人

年に1度は個展を開きたい



ツゲに彫刻をする安藤さん

No. 10

びと

輝くひじ人

安藤 光平さん(59) 大神牧の内

「つげ細工職人」の安藤さんは、別府市で開設した「開工房」を、昨年11月に大神牧の内に移し、12月11日から19日までの間、個展を開きました。

つげ細工とは樹木のツゲに彫刻を施したもので、安藤さんは、アクセサリーや髪飾り、ブローチ、帯留めなどを製作しています。

20歳でつげ細工を始めた安藤さん。途中、クラフト製品や家具の彫刻にも携わりました。しかし、つげ細工の魅力が忘れられず、もう一度つげ細工の道へと歩み始めました。「自分でデザインし、思いどおりのものができたときは、本当にうれしいし、次への作品づくりへの楽しみにもつながります」と笑顔で話します。

とても細かい作業が要求されるつげ細工。さすが職人と思わせる作品の数々。彫刻する道具の刃先は、全て自分でつくるという、安藤さんの作業場には500本ほどの刃が並んでいます。原木を仕入れて自分で製材し、1つの作品が完成するまで、1月ほどの期間を要します。

つげ細工は、使い込むほどにアメ色に変わっていくアジがでできます。「この変化



職人技が光る作品の数々

も楽しんでもらいたい」と話します。

日出町に住んで1年が経つ安藤さん。町の印象を「空気が澄んでいて、とても住みやすいところ。人も穏やかで、とても温かい人が多い。今回個展を開いたことで、多くの人と知りあうことができてとてもよかった」と話します。

一つひとつの製作に時間がかかり大量生産ができないため、工房に常時展示することはできませんが、「年に一度は個展を開催していき、作品を楽しんでもらいたい」と話してくれました。

大きな夢をもっているという安藤さん。「大きすぎて今は言えない」と少し恥ずかしそうに話してくれました。

日出町の人のうごき

平成22年12月1日現在の
住民基本台帳の登録人口

人口	28,642	(+ 14)	+ 79
男	13,698	(± 0)	+ 33
女	14,944	(+ 14)	+ 46
南端	319	(± 0)	
豊岡	7,232	(+ 1)	
日出	5,861	(+ 20)	
藤原	3,851	(+ 1)	
川崎	5,856	(- 8)	
大神	5,523	(± 0)	

世帯数 11,446 (+ 21) + 89

() 内は前月比
□ 内は昨年4月1日比